

平成19年度

第2回「市民総参加のまちづくりサロン」

5月25日19:00～20:30

イルフプラザカルチャーセンター

次 第

1 開 会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

4 意見交換

1) サロンの進め方について

2) テーマを分けての話し合い

3) まとめ

7 その他

- ・ 次回日程、会場等

8 閉 会

第1回まちづくりサロン参加者 平成19年4月24日 テクノプラザおかや 人材育成研修室
19時～20時30分

№	名前(自己紹介順)	住所	参加した経緯など(自己紹介時発言より)	
1	浜幸平	中央町	新聞で見て参加した。先ほどの説明でいい企画と思う。続けて参加したい。	
2	中山君夫	長地御所	昨年参加。東堀に住み、区では昨年「ふれあいのまちづくり」という計画を作った。岡谷市の計画と関連させながら話をしたい。	
3	唐澤洋之	長地柴宮	消費生活アドバイザー。常に勉強する必要があるので、ここで自分を高めながら提言したい。	
4	北原正男	郷田	昨年参加。福祉とまちづくりについて考えたい。	○
5	榎木 魁 とちぎさとる	長地片間町	諏訪湖のワカサギを復活させたい。ここで水辺の環境を考えたい。また、ワカサギの豊かな諏訪湖のために炭焼きもしている。	○
6	小池喜代	長地梨久保	昨年参加。市民の会。男女共同参画の条例、計画があり、リーフレットが配布されたが広まらない。市民総参加の男女共同参画を進めたい。女性が働ける環境を考えたい。	○
7	小口光子	湖畔	昨年参加。市民の会。男女共同参画の意識問題を考えたい。この会が活動につながればいい。	
8	久保田高正	中央町	昨年は1回参加。皆さんの話を聞き、意見があったら発言したい。	○
9	松村佳江	東銀座	仕事柄、子育てに関心。その分野で話をしたい。	
10	横内直義	川岸上	市政モニターを2年経験。片倉兼太郎の生家の管理。仕事をしていた頃はアピタのようなショッピングセンターの開発を手がけた。	○
11	武居永作	山下町	今まで立場上参加できなかった。PTA連合会会長。子ども会議でお手伝いができると思う。	○
12	宮沢浩美	天竜町	放課後の子どもの居場所作りなど、健全な子育てを考えたい。	○
13	小坂栄子	湊	子どもたちも加わったまちづくりを考えたい。	
14	辻信子	川岸中	昨年参加。体を悪くしてからはいくつかボランティアを行い、元気に過ごしている。	○
15	宮坂清子	加茂町	昨年参加。今年も勉強したい。	○
16	柿沢和子	大栄町	昨年参加。昨年はいろいろ勉強になった。	○
17	藤木光平	中央町	昨年は1回参加したが、考えがテーマに沿わなかった。総合スポーツクラブを作り、まちが元気になればいい。	○

18	林昭一	川岸中	まちづくりの難しさを感じる。	
19	伊藤綾子	神明町	昨年も参加。子育て支援で話をしたい。	
20	武井きぬ	堀ノ内	昨年も参加。市民の会。男女共同参画でまちづくり。生涯学習ボランティアの会で、高齢者のための講座などを企画。昨年のごみ減量の話をした。	
21	菰田清子 こもたきよこ	川岸東	天竜川ゆめ会議で子どもたちにいい天竜川を残すボランティア。諏訪中央病院でグリーンボランティアを行い、院内、院外に緑を増やす活動をしている。	
22	宮坂慎三	本町	昨年も参加。市民レポーター。いろんな市民総参加に参加している。皆さんの意見を伺いたい。他市の人へも岡谷をPRしている。	
23	田中健正	長地御所	昨年も参加した。岡谷は立派な施設があるが、健康でいることが重要。	
24	赤羽民子	中央町	上浜に住んでいる。区の社会福祉協議会の役員。高齢者福祉について考えたい。	○
25	小坂博茂	湊	昨年参加した。農業、山林管理を行う。自然と環境に興味がある。	○
26	今井千恵	長地権現町	自分の生まれ育った岡谷、子どもたちに受け継ぐ岡谷を少しでもいい町にするための提言をしたい。	
27	矢崎京子	長地源	昨年も参加。中央通りおかみさん会。中央通りにお店を持っている。中央通りについて考えたい。	

シート無記名2人

岡谷市民憲章

緑と湖につつまれた美しい郷土、ここに生きるわたくしたち
岡谷市民は、先人の努力をうけつぎ明るく豊かな近代都市を
めざして、この憲章をかかげ力強く前進します。

わたくしたちは、

あたたかい心でまじわり、住みよい人間
尊重のまちをつくります。

自然を保護し、公害のない美しい環境の
まちをつくります。

心身をきたえ、明るい健康のまちを
つくります。

教養を深め、かおり高い文化のまちを
つくります。

仕事に誇りをもち、豊かな産業のまちを
つくります。

昭和四十六年七月一日制定

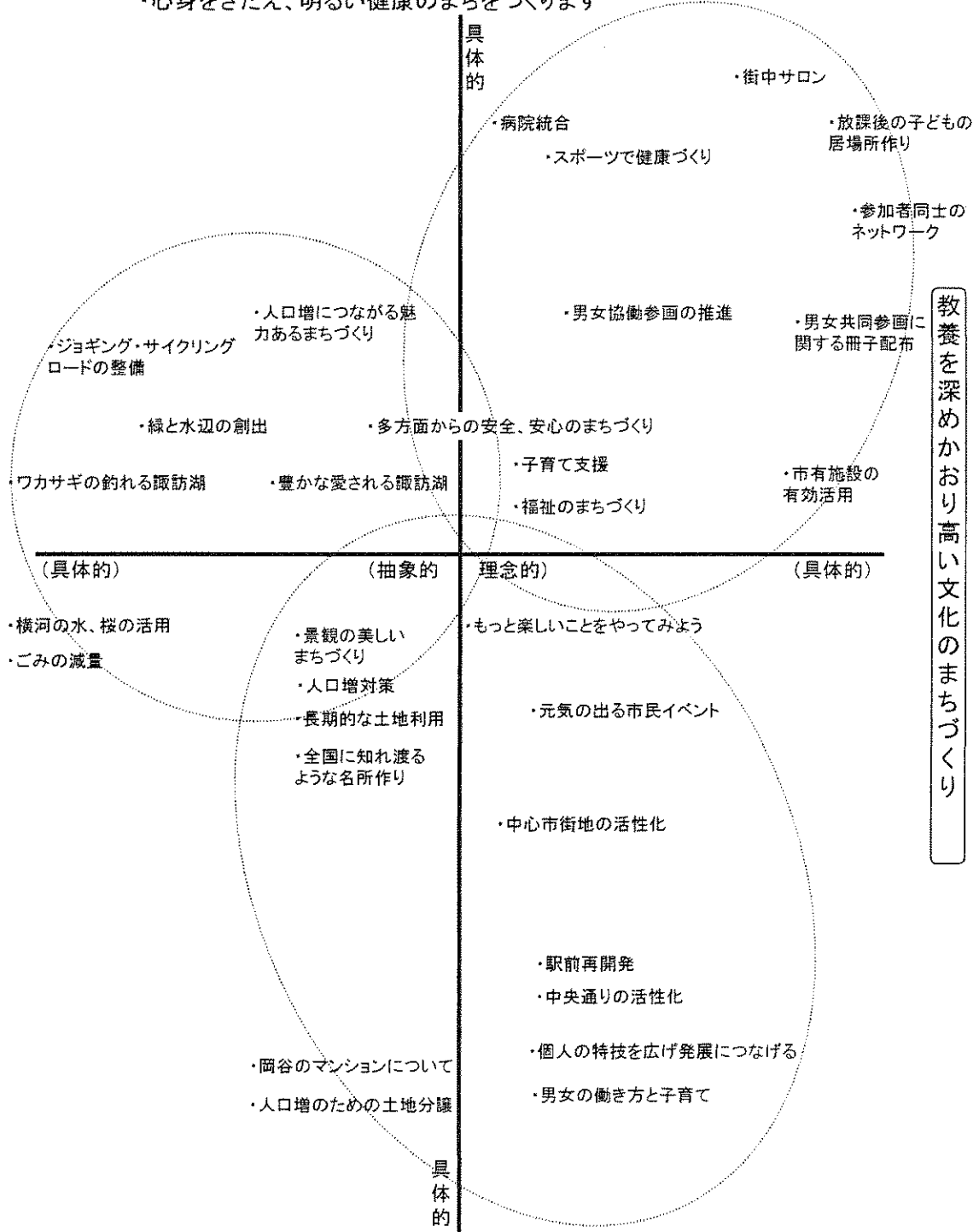
4月24日
第1回まちづくりサロン
での意見から

福祉・健康のまちづくり

- ・あたたかい心でまじわり、住みよい人間尊重のまちをつくります
- ・心身をきたえ、明るい健康のまちをつくります

自然を保護し公害のない美しい環境のまちづくり

教養を深めかおり高い文化のまちづくり



仕事に誇りをもち豊かな産業のまちづくり

○ テーマ(分科会)(案)

「健康・福祉・子育てなどについて」

「環境・ごみ・景観などについて」

「街の賑わい、活性化などについて」

「(自由な話し合い)」(フリーテーブル)

○ サロンの進行 (案)

- 1) 議論を深めるため、テーマごとテーブルを分け少人数での話し合いを進める。
(テーマ、テーブルは話し合いの進展により適宜分轄、統合できるものとする)
- 2) 職員が、分科会に入る前に、前回の概要を全員に報告する。
(参加者全員が情報を共有し、サロンの連続性、継続性を持たせる)
- 3) 分科会では進行役は設けず、そのテーブルに集まった者が自主的に進行する。
(進行が滞ったり、方向性が大きくはずれた場合などは、職員が修正を助言する)
- 4) 閉会前に、分科会ごと参加者の一人が、その日の話し合いの概要を全員に報告する。
(テーブルごとの解散とせず、各テーブルの内容を全員が把握し、次回参加の参考とする)

○ 話し合いのルール (案)

- 1) 他人を非難するような発言はしない。
- 2) 限られた時間を有効に使うため、発言の時間を独り占めしない。
- 3) 多くの人が順次発言できるよう、連続した発言は控える。
- 4) 毎回、必ず全員が1回は発言する。
- 5) まちづくりの推進につながる発言をする。
- 6) 提言のとりまとめを念頭に、常に前向き、建設的な発言を心がける。
- 7) 終了時間を守る。